

新型コロナウイルス感染症 感染拡大予防ガイドライン

レストラン ラウンジ アンクルハット

1. はじめに

緊急事態宣言が4月7日に発出され、外食業は、政府の事業継続の求めに応じてきました。さらに5月4日に改定された『新型コロナウイルス感染症に対する基本対処方針』及び専門家会議で示された提言を参考に、業種や施設の種別ごとにガイドラインを作成するなど、自主的な感染防止のための取り組みを進めることが求められています。

甚大な影響を受けていますが、困難な状況下にあっても、外食事業の変わらぬ理念は、お客様に安心してご来店いただくとともに、従業員やその家族が安心できる職場を確保することです。

このため、本ガイドラインは、基本的に事業再開にあたって、現場の実情に配慮して3蜜（密閉、密集、密接）を避け、手洗いなどの一般衛生管理の実施、人と人との間隔の確保等を通じて、お客様と外食業に働く従業員の安心・安全を確保する具体的な取組等を示したものです。

2. お客様の安全

a. 入店時

- ・ 店舗入口には、発熱や咳など異常が認められる場合は入店をお断りさせていただき旨を掲示する。また、店舗入り口や手洗い場所には、手指消毒用に消毒液（消毒用アルコール等）を用意する。
- ・ 店舗入口で手指消毒液の使用を徹底する。
- ・ 店舗入口及び店内に、食事中以外はマスクの着用をお願いする旨掲示する。
- ・ 飛沫感染・接触感染を防止するために十分な間隔をとることが重要である事をお客様に理解してもらい、店内が混み合う場合は入店を制限する。

b. 客席へのご案内

- ・ テーブルは、飛沫感染予防のため 2m(最低 1m)以上の間隔を空け横並びで座れるよう配置する。
- ・ 真正面の配置を避ける。
- ・ 少人数の家族、介助者が同席する高齢者・障害者等の対面を希望する場合は、可能とし他のグループとの間隔等に配慮する。
- ・ グループ間の安全を確保するために、他のグループとは 2m(最低 1m)以上の間隔を空け、大声の会話は控えめにさせていただく旨を勧める。

c. テーブルサービス

- ・ テーブルサービスでの注文を受けるときは、お客様の側面に立ち、可能な範囲で間隔を保つ。
- ・ 営業時間内でのお客様の入れ替え制は行わない。
- ・ コース料理は従来通り個々に提供し、アラカルト料理も個々に提供する。
- ・ お客様同士のお酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けるよう掲示等により注意喚起する。
- ・ 個室利用の場合は、密閉を避け扉を閉めずパーテーション等を設置する。

d. 会計処理

- ・ 従来通りテーブル会計とし、キャッシュトレイを使用する。また、キャッシュトレイは定期的に消毒し、都度手指を消毒する。

e. 従業員の安全衛生管理

- ・ 食品を扱う者の健康管理と衛生管理を徹底する。
- ・ 従業員に健康管理において最も重要なことは、各自が店舗に新型コロナウイルスを持ち込まないことである。
- ・ 従業員は、必ず出勤前に体温を測る。発熱や風邪の症状がみられる場合は、責任者にその旨を報告し、勤務の可否等の判断を仰ぐ。
- ・ 感染した従業員、濃厚接触者と判断された従業員の就業は禁止する。
- ・ 店舗ではマスクを適切に着用し、頻繁かつ適切な手洗いを徹底する。
- ・ 従業員やその家族が過度な心配や恐怖心を抱かないよう、また風評被害や誤解などを受けないよう、責任者は現状を的確に従業員に伝える（従業員

へのリスク・コミュニケーション)

- ・ 従業員のロッカールームや事務所は、換気し、空調設備は、定期的に清掃する。
- f. 店舗の衛生管理
- ・ 店内（客席）は適切な換気設備の設置及び換気設備の点検を行い、徹底した寒気を行う（窓の定期的な解放）
 - ・ 店内清掃を徹底し、店舗のドアノブ、設備等、多数の人が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬、次亜塩素酸ナトリウムで清拭する。また、イス、メニューブック等は適宜アルコール消毒薬、次亜塩素酸ナトリウム、台所洗剤（海面活性剤）で清拭する。
 - ・ 従業員は、店内の一箇所にお客様が集まらないように留意する。
 - ・ トイレは毎日清掃し、ドアやレバー等の不特定多数が触れる箇所は定期的にアルコール消毒薬、次亜塩素酸ナトリウムで清拭する。
 - ・ ユニホームや衣服はこまめに洗濯する。
 - ・ 厨房の調理設備・器具を台所洗剤（海面活性剤）で清拭し、作業前後の手洗いなど従来から取り組んでいる一般的な衛生管理を徹底する。
 - ・ 食品残渣、鼻水、唾液などはがついた可能性のあるゴミ等の処理は手袋・マスクを着用してビニール袋等に密封して縛り、マスクや手袋を着用して回収する。マスクや手袋を脱いだあとは、必ず手を洗う。

その他

- ・ 政府、業界団体の発表等で随時更新致します。

参考『新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン』

- ・ 一般社団法人日本ホテル協会
- ・ 一般社団法人 日本フードサービス協会
- ・ 公益社団法人日本ブライダル文化振興協会
- ・ 一般社団法人全日本冠婚葬祭互助協会

